

“意思力”——それは運命を動かす力

あなたにもありませんか？ たとえそれが現実にはあり得ないことだとしても、自分だけは信じていたいことが…

この世では理屈では説明できない、不思議なことが起こります。
でも、「あり得ない」と言って終わりにしないで、そっと心の壁を取り払い、じっと目をそらさず、静かに耳を傾けてみて下さい。
そうすれば、自分にとって“何が大切か”が、きっとわかるはず…

危険を顧みず、頑なに自らの意思と妻エミリーへの愛を貫くジョー役はケビン・コスナー。
その演技は『フィールド・オブ・ドリームス』でシュレス・ジョーに熱中するあまり、トウモロコシ畑を野球場に変えてしまう
情熱的な主人公を彷彿とさせ、観る者の心を打ちます。

監督は、本作に特別な思い入れがあると語る『パッチ・アダムス』のトム・シャドヤック。
壮大なスピリチュアル・ワールドを舞台に、純度100%の愛の形をスクリーンに映し出します。

「コーリング」は私たちが神秘の世界へと誘うだけでなく、
「とことん信じてみよう」——そんな前向きな気持ちにさせてくれる映画です。

Story

異国の地ベネズエラで最愛の妻エミリーが事故死してからというもの、ER勤務の医師ジョーは不眠不休で仕事に打ち込む。それは、最愛の人を失った哀しみを忘れるために他ならなかった。

ある日、ジョーはICUで瀕死の少年が発する意味深な言葉を耳にする。エミリーと面識がないはずの少年がエミリーに関する不思議な話をし始めるのだった。一方、エミリーと幸せな生活

を送っていた自宅には、季節外れのトンボが飛来し、家の周りを浮遊していた…

エミリーの死後、身のまわりで起こる不思議な出来事。なぜだかはわからないけれど、現実で起こる現象の数々にジョーはやがて思い始める。エミリーは自分に何か伝えたいことがあるのではないか、そして、それを気付かせるために自分を呼んでいるのではないかと。必死にそのメッ

セージを受け取ろうとするジョーを突き動かすのは、「きっとまた会える」そう信じてやまない一途な気持ちだった。

謎と神秘の果てにジョーを待ち受けているのは？ —— 愛を信じる心が、今、奇跡を呼ぶ。



生と死を越えて、呼び合う心と心

コーリング

Calling

監督:トム・シャドヤック

出演:ケビン・コスナー スザンナ・トンソン ANDキャシー・ベイツ

ユニヴァーサル・ピクチャーズ/スパイグラス・エンターテインメント提供/原題:DRAGONFLY

2002年/アメリカ映画/カラー作品/字幕翻訳:柴田京子/上映時間:1時間45分/全6巻2,854m

サントラ盤:バイオニアLDC/ランプリング・レコーズ

配給:東宝東和株式会社 ©2001 UNIVERSAL STUDIOS



www.eigafan.com
iモード版:i.eigafan.com

5月31日(土)あ〈心と心〉のロードショー

前売券好評発売中 一般1,300円(税込) / 当日料金1,800円の処

有楽町マリオン前・ニューターキービル

ニュー東宝シネマ

03(3571)1946